

フォーカストセッション  
AIエレクトロニクス

JSAP・JIEP 協業シンポジウム 第二弾  
※エレクトロニクス実装学会

「**ポストムーア時代**を切り拓く  
アーキテクチャと革新デバイス／システム」

2020年3月13日 (金) 午後  
於：上智大学 四谷キャンパス

講演者 (予定)

基調講演：益 一哉 教授 (東工大学長)

招待講演：日本IBM、富士通研、ソニー、日大、パワースピン

50年にわたって情報社会の発展を支えたムーアの法則が終焉を迎えつつある中、益々大量のデータを扱うAIが再び脚光を浴びてきました。更に高い情報処理能力が必要とされる**ポストムーア時代**を切り拓くには、デバイスと実装の融合が鍵であり、エレクトロニクス実装学会との協業企画第二弾としてシンポジウムを開催します。これからの時代を切り拓く新しいデバイス／システムとして、先端センサ、ニューロチップ、デジタルアニーラ、イメージセンサ、マイクロロボット、AIチップ等の注目の分野から、最新トピックをご講演いただきます。ぜひ、ご参加ください。



企画：応用物理学会 講演会企画運営委員会、インダストリアルチャプター  
エレクトロニクス実装学会

問合せ先：meeting@jsap.or.jp

